

# 歯学部の特徴

特色  
ある教育

患者の目線で行動できる歯科医師を養成

## 早期体験実習・離島歯科医療実習



1年次から歯科医療の現場に触れ、歯科医師の心構えが持てる

長崎ならではの離島の抱える問題にかかわり、地域医療に貢献できる

実習で患者と触れ合うことでコミュニケーション能力が向上する

患者の目線で行動できる歯科医師養成のために、多くの臨床実習を取り入れています。1年次の早期体験実習では、前期に学内の臨床分野を回り、今後の学習への意欲を高めます。後期には長崎市内を中心とした開業歯科医院や総合病院などにおいて、歯科医療の現場を見ることができます。

また、地域医療にも力を入れており、平成21年度からは5～6年次に五島市での離島歯科医療実習を開始しています。この実習では医学部、薬学部との共修の保健・福祉プログラムもあり、将来の医療チームとしての連携や、他職種との共同活動が念頭に置かれています。離島実習は離島が多い長崎県ならではのものです。地域歯科医療振興のために今後さらなる内容の充実を図っています。



特色  
ある教育

2

独自のカリキュラムで先進的な教育が受けられる

## 未来の歯学界を切り拓く独自のカリキュラム



統合科目で積極的に  
課題と向き合う問題  
解決能力をきたえる

問題基盤型学習(PBL)  
により、疾患に関する総  
合的な判断力が身につく

コミュニティー教育で  
人や地域への理解を  
深める

全国の歯学部共通のコア・カリキュラムに加えて、ユニークな科目群を採用しています。大きな特徴は、4～5年次の22科目におよぶ「統合科目」が挙げられます。グループディスカッションの形式で、問題基盤型学習(PBL)により学生自らが問題を発見し、これまで学んできたさまざまな分野の知識を駆使しながら問題解決する力をきたえるものです。摂食嚥下リハビリテーション学、口腔インプラント学などの科目があります。

また、3年次のコミュニティー教育・実習では、外部講師を招いて地域社会における歯科医師の役割を学びます。そのほか、歯科臨床東洋医学では漢方や灸などの東洋医学を、歯学部では全国唯一、カリキュラムに組み込んでいます。今後の全人教育として歯科への展開を見据えた試みです。

